

第3回 八峰町文化祭 八峰町文化祭開催

展示作品や学習発表で芸術の秋を楽しみました・・・



尺八と琴の音色の奏でる「北海民謡調」



勇壮に舞った石川駒踊



会場を盛り上げたカラオケ



岩館小学校の歴史を振り返る「創作劇」



会場は満員のお客さんで盛り上がりました



たくさんの力作が展示



第3回八峰町文化祭が、11月8日から11日の4日間の日程で、フアガスと峰栄館を会場に開催されました。この文化祭は生涯学習活動を行っている団体や小中学生が日頃の学習の成果を披露する機会となっており、八峰町芸術文化協会と八森・峰浜公民館の主催で毎年行われています。フアガスと峰栄館では、小中学生の絵画や書道のほか、生涯学習団体や各種講座の受講者による写真、俳句、生け花、手芸など1,719作品が展示され、訪れた人たちは数々



茂浦民謡同好会の「秋田音頭」



埴川小学校舞踊クラブの踊り「富士」

の力作に足を止めてじっくりと鑑賞していました。また、9日にはフアガスで学習発表が行われ、日頃練習した成果を披露しました。第1部は祭鼓連の力強い太鼓演奏にはじまり、小学生児童による踊りや創作劇、カラオケなど、会場はたくさんの拍手に包まれました。第2部では、芸術文化協会の会員の皆さんが、大正琴や踊り、尺八演奏などを発表しました。このほか勇壮な石川の駒踊りや水沢郷土民芸保存会の劇などが披露され、観客から惜しみない拍手が送られました。